

「来るべき国難級災害に備えて2021」

コロナ禍に適応した新しいイベントへ



会場参加



オンライン参加



オンライン視聴

2021年2月10日、新型コロナウイルス感染症防止対策に万全を期しつつ、令和2年度成果発表会を開催した。今年度の成果発表会は、研究開発の成果を広く一般の方々に知っていただくため、東京国際フォーラムの当日の会場参加に加え、場所・人数に制限がなく参加や視聴ができるオンライン配信も行うハイブリッド方式を取り入れた。

また、研究者一人ひとりによる成果発表についても、会場でポスターを使って発表する形式から動画をウェブサイトに公開する形式に変更した。

プログラム

主催者挨拶

来賓挨拶

第1部 講演 ぜひ使ってほしい、防災科研の新たな情報プロダクト

災害発生が迫った線状降水帯を予測～直前避難の実現を目指す実証実験～	国家レジリエンス研究推進センター 清水 慎吾
JVDNシステムによる火山データの共有	火山防災研究部門 上田 英樹
あなたの地震後の生活はどうなる？地震10秒診断	災害過程研究部門 鈴木 進吾
ソラチェック～首都圏の雨、風、雷、ひょう、雪をまとめてチェック～	首都圏レジリエンス研究推進センター 岩波 越

第2部 研究者による成果発表動画ベスト10発表

特別ゲストコメンテーター 池上 彰、優秀研究動画賞受賞者（先名 重樹、内山 庄一郎、伊勢 正）

第3部 パネルディスカッション「東北太平洋沖地震」の教訓を南海トラフ地震へ

地震観測網がとらえた東北地方太平洋沖地震	地震津波防災研究部門/地震津波火山ネットワークセンター 汐見 勝彦
巨大地震の多様な発生の可能性に備えるためのハザード・リスク評価	マルチハザードリスク評価研究部門 中村 洋光
室内実験とシミュレーションで迫る巨大地震の震源像	地震津波防災研究部門 齊藤 竜彦
南海トラフ巨大地震に備えるための新たな観測網N-net～東日本大震災を教訓に～	地震津波火山ネットワークセンター/南海トラフ海底地震津波観測網整備推進本部 青井 真
モデレーター	特別ゲストコメンテーター 池上 彰
指定討論者	理事長 林 春男
	首都圏レジリエンス研究推進センター長 平田 直